

3. 建築基準法第12条第5項による報告書（1）

平成 年 月 日

様

報告者 住所

氏名 印

（法人にあつてはその事務所の所在地及び
名称並びに代表者の氏名）

ホームエレベーターを（~~既存建築物（法第6条第1項第四号）~~
~~都市計画区域外及び指定地域外~~）に設置するので報告します。
<この場合は新築を含む。>

記

建築主の	住所							
	氏名	印						
設計者の	住所							
	氏名	印						
施工者の	住所							
	氏名	印						
建築物の	確認済証	平成	年	月	日	第	号	
	検査済証	平成	年	月	日	第	号	
	所在地							
建築物の延面積					建築面積			
ホームエレベーター	昇降路構造型式	<input type="checkbox"/> 自立型 <input type="checkbox"/> 半自立型 <input type="checkbox"/> 建物依存型			停止階数	～		
	製造者(メーカー)名							
	仕様	電動機 定格容量	kw	定格速度	m/min	積載量	kg	定員 人
		用途	<input type="checkbox"/> 乗 用 <input type="checkbox"/> 乗 用 (兼、車椅子用)					
理由								

注；① 該当する の中にはにレマークを付してください。② ※印のある欄は記入しないで下さい。

※受付欄	※決裁欄	※

※数字は枠に掛からない様に御記入下さい。

1

整理番号			-		-		-		-				(号機)
------	--	--	---	--	---	--	---	--	---	--	--	--	---	----	---

3. 建築基準法第12条第5項による報告書(2)

平成 年 月 日

様

報告者 住所

氏名 印

(法人にあってはその事務所の所在地及び)
名称並びに代表者の氏名

下記昇降機の確認申請を要しない改修工事を行うので報告します。

記

確認済証	平成	年	月	日	第	号
検査済証	平成	年	月	日	第	号
設置者の	住所					
	氏名	印				
建築物の	所在地					
	名称					
設計者の	住所					
	氏名	印				
製造者の (メーカー)	所在地					
	名称					
施工者の	住所					
	氏名	印				
昇降機等の種類・用途						
報告事項						
理由						

注; ※印のある欄は記入しないで下さい。

※受付欄	※決裁欄	※
	※総合所見	

3.「建築基準法第12条第5項による報告書(1)・(2)」の提出要領

1. 適用範囲

この要領は、エレベーター、エスカレーター、小荷物専用昇降機、遊戯施設等の確認申請を要しない軽微な仕様変更を伴う修理工事を行う場合、又はホームエレベーターを個人住宅に設置する場合の報告について適用する。

2. 定義

(1) 修理工事

① 確認申請書(計画通知書)の提出を必要としない軽微な仕様変更

(2) 既存の個人住宅に設置するホームエレベーター

① 法第6条第1項第四号に該当する建築物に設ける場合は確認申請は不要であるが、法第12条第5項に基づく報告が求められる。

② 上記①項以外(都市計画区域外及び指定区域外)の建築物に設ける場合も同様である。

(3) 新築の個人住宅に設置するホームエレベーター

① 都市計画区域外及び指定区域外の建築物に設ける場合は上記(2)項と同様に第12条第5項に基づく報告が求められる。

3. 報告用紙及び報告の時期

(1) 建築基準法第12条第5項による報告書(1)又は(2)を使用する。

(2) 上記2.項(1)～(3)による修理工事を行う場合、又はホームエレベーターを設置する場合に適時報告する。

4. 提出部数

(1) 建築基準法第12条第5項による報告書(1)、(2)とも原則として1基ごとに「正」、「副」を提出する。

5. 記入要領

(1) 欄外最上段の整理番号は、当該昇降機等の整理番号を記入する。(報告書(2)の場合)

(2) 報告対象は、不要な文字を抹消する。(報告書(1)の場合)

(3) 行政庁宛先

千葉県 知事 様

〇〇〇 市長 様

(5) 右上年月日は、提出年月日を和暦で記入する。

(6) 報告者は、住所及び氏名を記入し、押印する。

① 法人にあっては、主な事務所の所在地、名称及び代表者の職名並びに氏名を記入する。

6. この場合のホームエレベーターについては、報告書の受理後、「設置届済」ワッペンが交付されますので、所定の位置(D-2ページ)に掲示すること。

以上